

8月25日(土) 晴のち夕立

加仁湯温泉～日向オソロシの滝展望台往復

行程 加仁湯温泉 13:10 出発—分岐 13:50—日向オソロシの滝展望台 14:20/30
往路を戻る 15:20 着

9:15 下今市駅前で加仁湯温泉迎いのバスに乗車、日光いろは坂経由で登山口金精峠トンネル前で根名草山行きの面々と別れて、我等3名はそのままバスで加仁湯温泉に直行です。が長い、戦場ヶ原まで戻り、光徳牧場入口から入り、山王峠経由 奥鬼怒林道(山王林道)を延々と下る。運転手(後で分かったがオーナーだった)の説明で途中で昭和初期まで西沢金山があり、その儲けで先々代が加仁湯温泉を建てた事、又、柏市の「うどん市」は親戚です。等色々説明を聞き、川股温泉の本道に出て、女夫淵から加仁湯温泉に12:30 ようやく到着した。一休みして、我等も歩けるだろう「日向オソロシの滝」展望台に出発する。丸沼分岐までは良かったが、吊り橋を渡ってから展望台までが結構きつい、ようやく展望台に到着、展望する。ですが木々の間から辛うじて見える程度で意外と迫力はなかった。往路を戻り、早速風呂に入りのんびりして、(露天風呂廻りは見るだけで出来なかった)夕立ちがあったので心配しながら、根名草山からの精鋭の下山を待ちました。元気に下山した面々に逢いホットしました。夕食は全員そろって美味しく楽しく戴き一日を無事に終了しました。

【以下、澤地さんの挿入文】

『8月25日、朝6時半松戸駅集合。私は集合場所うっかり見落として駅ホームで無事集合。東武線で下今市駅下車。加仁湯温泉送迎車お迎いのもと金精峠へ。運転手は加仁湯温泉社長が自らハンドルを握って案内役も務めて楽しいドライブでした。車に同乗していた温泉宿アルバイトをしているイケメン大学生が最後尾から誘導する中、登山スタート。当日、東京地方は猛暑の中やはり日光は涼しい。金精峠からちょっとした登り、30分程度で金精峠到着。白根山がよく見えました。そして温泉ヶ岳を過ぎて本日目標の根名草山山頂へ、20分程度休憩して後は下山のみ。そして待ちに待った温泉宿、加仁湯温泉に到着。

登山後すぐに源泉かけ流し温泉に入るのは私は初めて。本当に至福の喜び、最高でした。そして、また風呂上がりの生ビールが美味しかった。夕食の内容も食べきれないほど良かったです。夜10時就寝。』